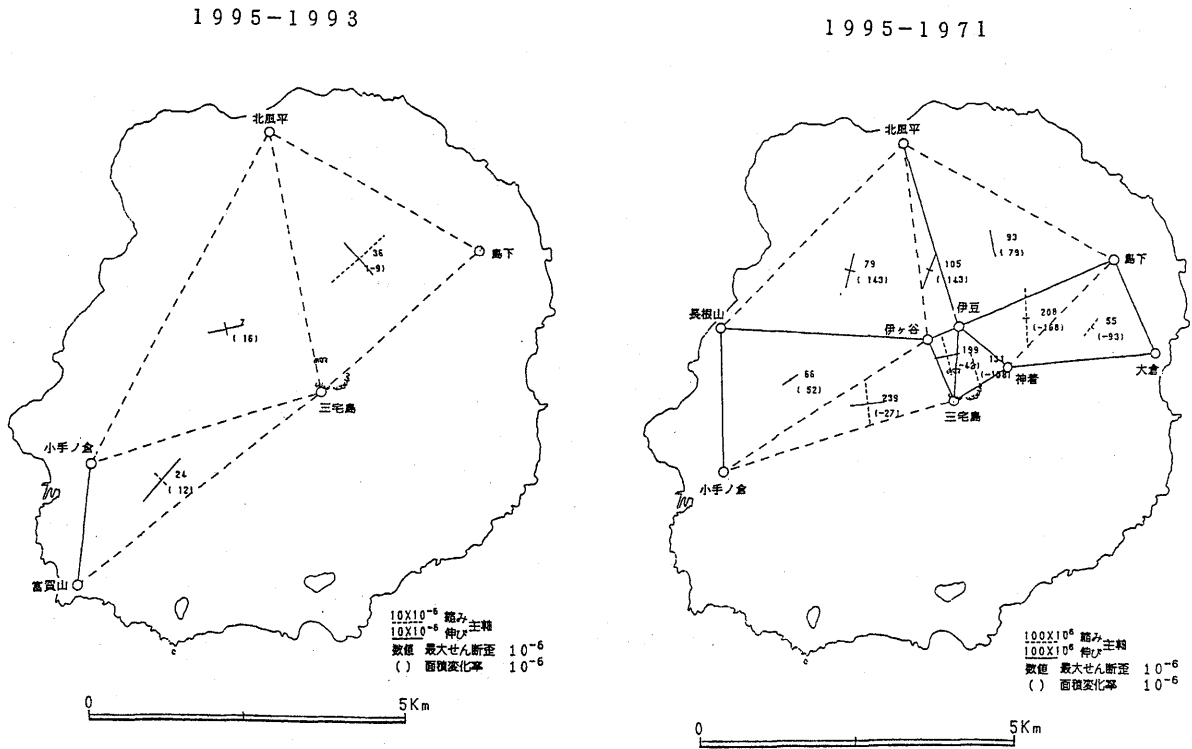


三宅島の地殻変動*

Crustal Deformations in the Miyakejima Islands

国土地理院
Geographical Survey Institute

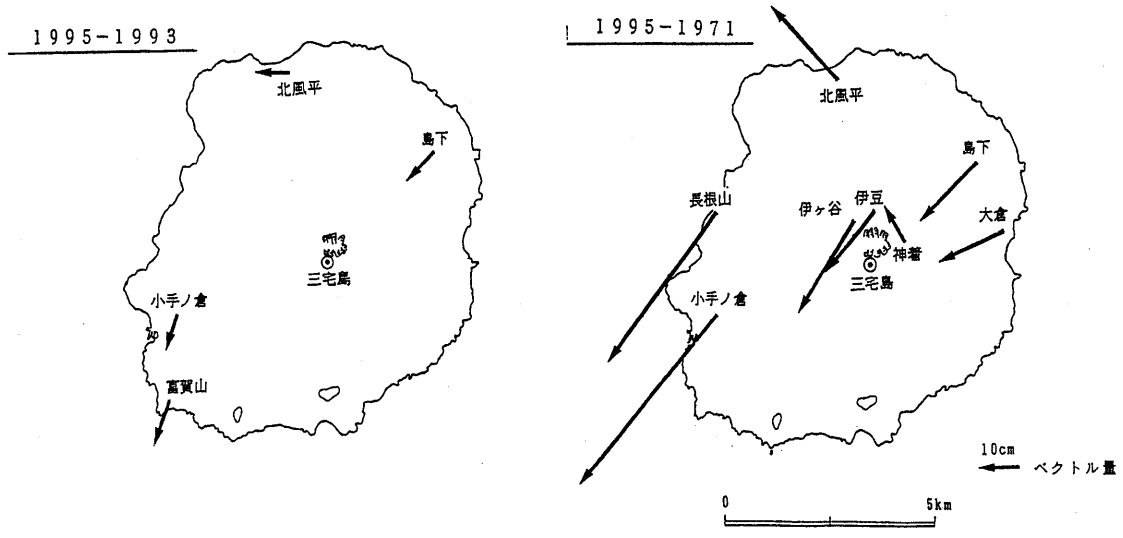
第1図と第2図は三宅島での距離測量の結果である。観測点(三角点)が少なく、偏っているのと、1983年の噴火を挟む測量のあるため、解釈が難しい。第3図以下は水準測量の結果である。1988年以後の測量は東京都によるものである。第3図左図は1993-1995年の2年間、右図は1988-1995年の7年間の三宅島の三宅島験潮所を仮不動点としたときの上下変動である。第4図は外周路線の変動図で東京都の測量によるもの、第5図は国土地理院が水準路線を設置してからの路線変動図である。第6図は内周路線の東京都による測量結果である。基本的には、噴火後は同じ傾向の上下変動が進行していることが認められる。第7図は参考までに示す水準点10242を基準にしたときの三宅島験潮所の高さの経年変化である。噴火時の変動は回復したようである。



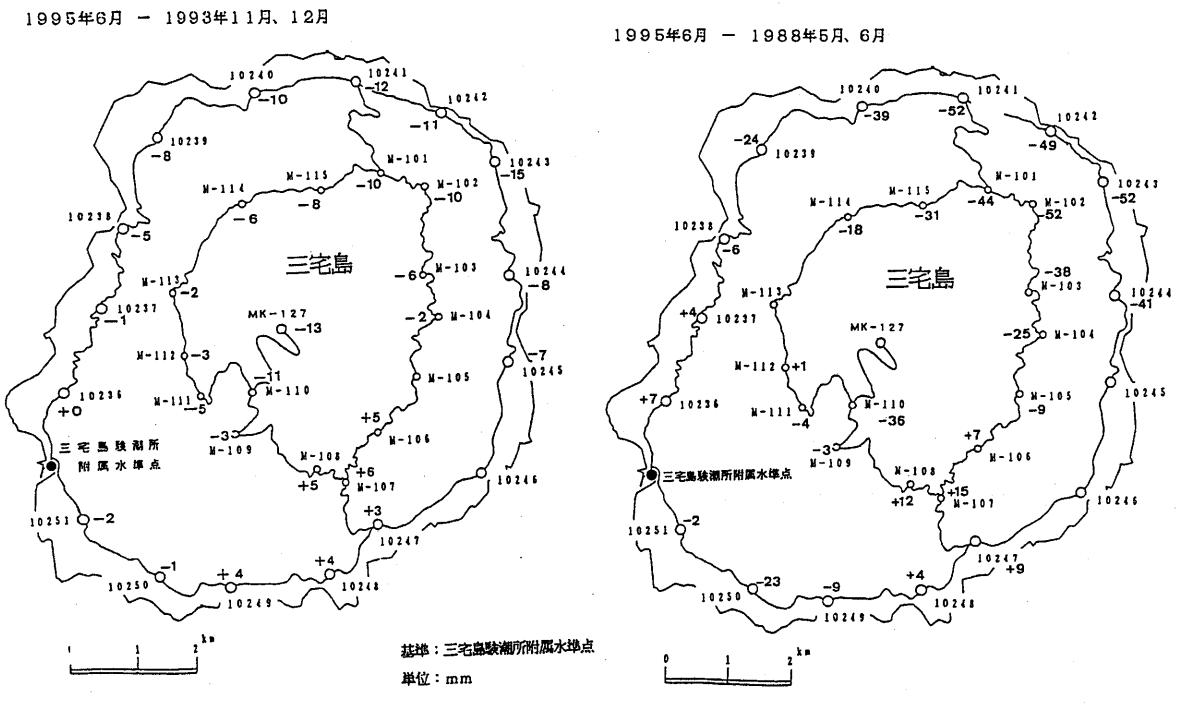
第1図 三宅島地方の水平歪
Fig. 1 Horizontal crustal strain in the Miyakejima Island.

* Received 6 Aug., 1996

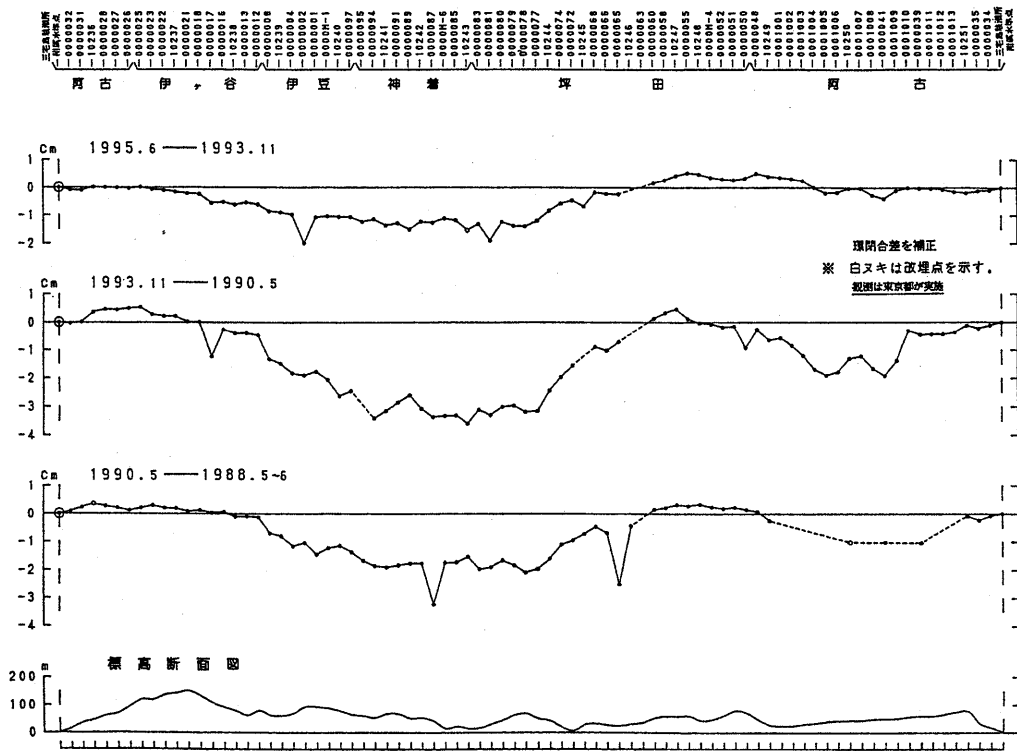
◎固定点 二等三角点 三宅島



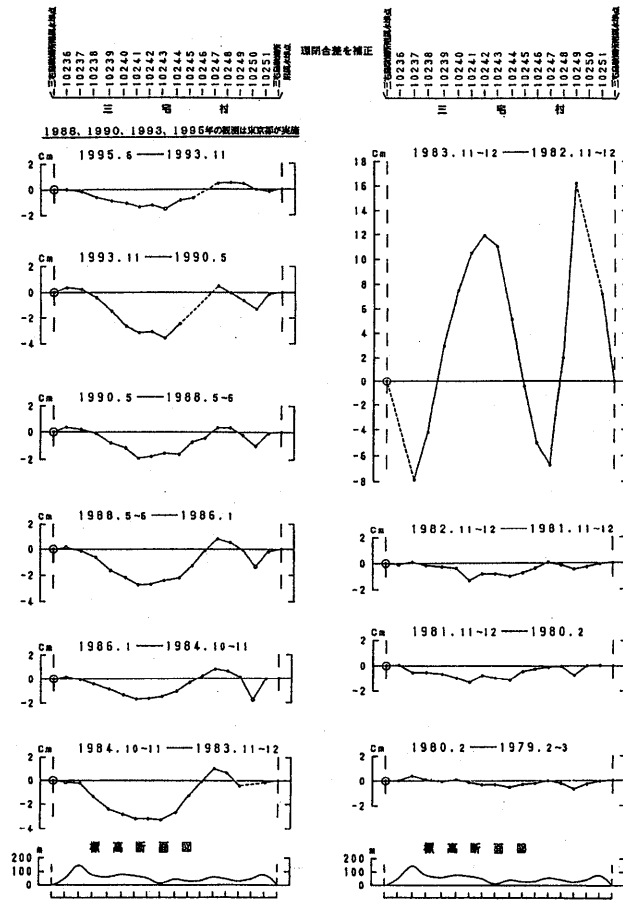
第 2 図 三宅島地方の水平変動
Fig. 2 Horizontal movements in the Miyakejima Island.



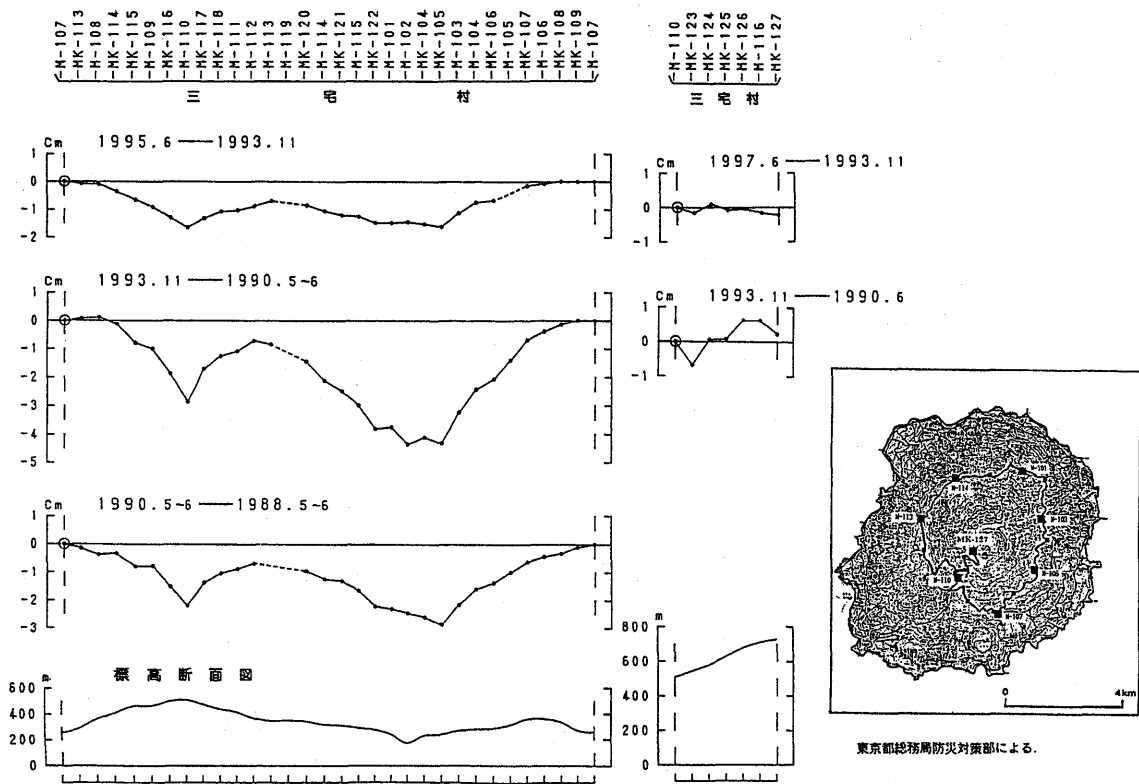
第 3 図 三宅島地方の上下変動図
Fig. 3 Vertical crustal movement in the Miyakejima Island.



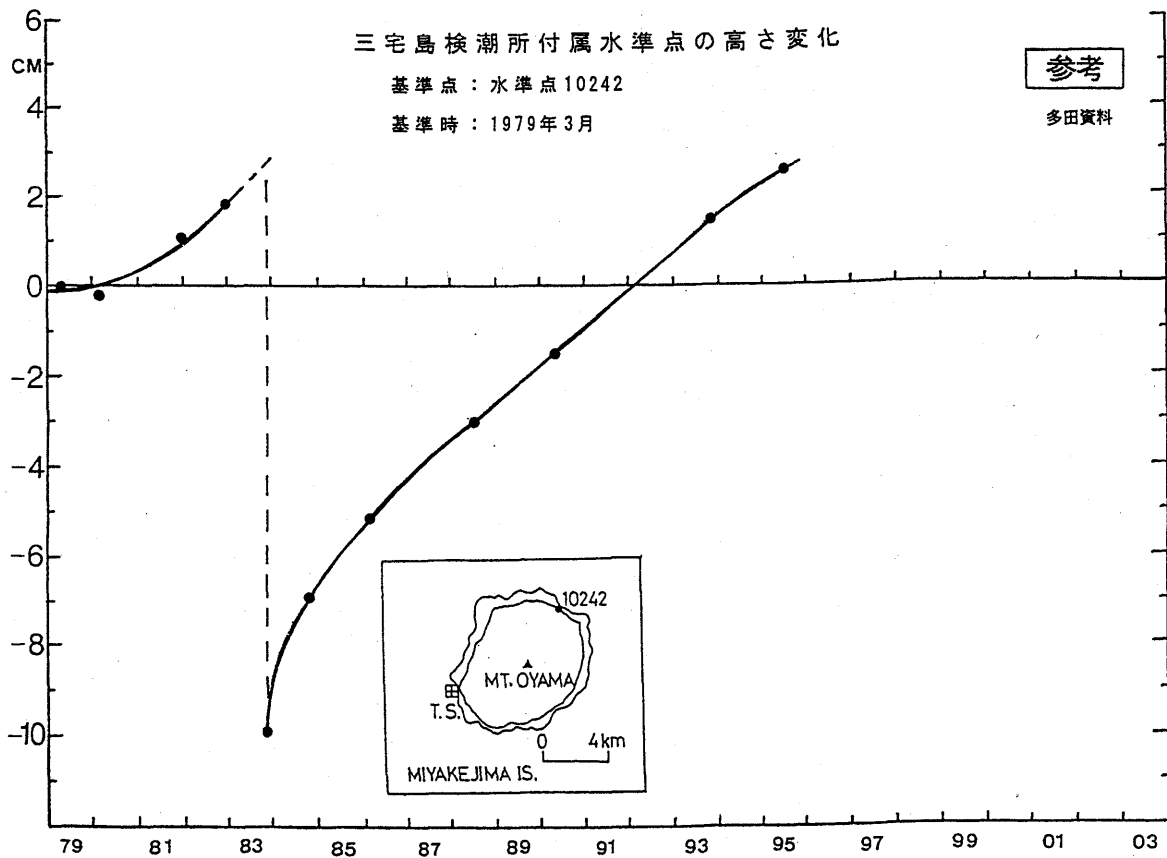
第 4 図 三宅島地方の上下変動(1)
Fig. 4 Level changes around the Miyakejima Island.



第 5 図 三宅島地方の上下変動(2)
Fig. 5 Level changes around the Miyakejima Island.



第 6 図 三宅島地方の上下変動(3)
Fig. 6 Level changes in the Miyakejima Island.



第 7 図 三宅島検潮所の高さの時間的変化. 基準：水準点10242
Fig. 7 Change in height of the Miyakejima tide station. Reference : BM10242.